

後期シンボルプロジェクト
第3回企画会議
—開催レポート—

開催日時：2019.11.24(日)10:00~12:00
場所：市役所 2階 202・203会議室
—亀岡市—

会議内容

11月24日（日）亀岡市役所にて令和元年度第3回シンボルプロジェクト全体会議が行われました。

時間	内容
10:00-10:15	挨拶と事務連絡
10:15-10:45	各グループ進捗共有タイム
10:45-11:15	スタジアムの指定管理者による話
11:15-12:00	各チームでミーティング/終了&お片づけ



各グループの進捗共有

メンバーが3つのテーブルに分かれて座り、それぞれのグループでこれまで進めてきたこと、手伝って欲しいことを共有しました。



【Team DO IT!!!】

「ムラサキ」をキーワードに横断幕やガーデンプロジェクトを展開するTeam DO IT!!!のメンバーからは、横断幕提示の際の場所の提供やガーデンプロジェクトの際の植栽の手伝い、また、資金調達のための署名について協力してほしいといったことが共有されました。



【タートルX】

タートルXのメンバーからは、12月15日（日）、22日（日）に開催されるハッカソン、未来の運動会に関して、参加者を集めるためのSNSを使った方法などについてアイデアを探しているとのことでした。



【奏】

奏のメンバーからは、8月10日（土）にビールと音楽のフェスを開催した時のことを振り返り、イベントの設営の際に手伝いが必要であることを確認しました。また、今は令和2年度に向けて他のイベントへの参加や連携など、費用を抑えられるような方法を探しているとのことでした。

指定管理者によるスタジアムの話

スタジアムを運営される合同会社ビバ&サンガの松井さんから、施設や方向性、企画内容などの考えられていることとお話下さいました。

合同会社ビバ&サンガは、スポーツ施設やフィットネスを運営する株式会社ビバと株式会社京都パープルサンガが共同でスタジアム運営を行うために設立された会社です。

スタジアムの施設面では、グラウンドに性能の良い天然芝を使用していることをはじめ、世界大会に対応したボルダリング施設、eスポーツとフィットネスを融合したエリアなど、「〇〇といったら亀岡」を印象づけ、**聖地化**していく施設を目指されています。

そして、スタジアムを亀岡市の身近な施設として位置付け、市民など多くの方が思う存分使える拠点とすることで、**より地域社会の発展に貢献**していきたいと話されました。



合同会社ビバ&サンガの松井さん

各グループMTG

最後はメンバー内でのミーティング。先程、各テーブルに分かれて話した内容の共有や直前に迫ったイベントに向けた話し合い、これからの活動スケジュールの確認などを行いました。

活動を続けてきたことで、メンバーが増えたり、地域の活動団体や企業との協力関係が生まれたりといった、様々なつながりが広がってきたようです。

合同会社ビバ&サンガの松井さんが3つの各テーブルを回られ、スタジアムとの連携も考えられたことで、スタジアムを活用したアイデアや、それぞれのプロジェクトの実現に向けて、より具体的なイメージをつかめているようでした。



次回は令和2年2月15日（土）
10:00～12:00に市役所で行う予定です。

（文・写真：琴地 悠太）



まちとしごと総合研究所

まちとしごと総合研究所は、地域づくり・仕事づくりを専門とする民間発・市民発の地域のためのシンクタンクです。